

工業会NEWS **新春** 特別号

発行日 2021年1月21日
発行所 川越狭山工業会
印刷・制作 光村印刷株式会社



謹賀新年

会長挨拶



会長

(株)ユース

石田 嵩

皆様には穏やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

日頃は当会の活動に対しましてご支援ご協力を賜り改めて御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大の収束が未だ見えない状態ですが、今こそ国を挙げて感染防止の徹底に努め一日も早いコロナ禍からの収束を祈ってやみません。昨年からのテレワークやリモート会議などオンライン化の新しい生活様式は今後も定着しそうです。去年は、菅総理が誕生して2050年温暖化ガス排出ゼロと水素経済社会構築等を表明されました。基本政策のコロナ対策、経済復興、デジタル化、脱炭素など今後の社会経済は大きく変化しそうです。間もなく東日本大震災から10年になります。ここ数年異常気象による集中豪雨などの自然災害が多発しています。BCP(事業継続計画)・SDGs(持続可能な開発目標)デジタル化などへの取り組みが急がれます。工業会は地域社会との共存共栄を願い今年も各種活動に取り組んでまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



副会長挨拶



副会長

本田技研工業(株)
埼玉製作所

深尾 修

今年の一文字 「進」

昨年は大変な一年でしたが、今年は、前向きに一歩ずつ歩を進め(前進)、環境変化に適応してより良い形へと変化していく(進化)一年になることを目指して、一生懸命努力(精進)して参りたいと思いますので、宜しくお願い致します。



副会長

(株)ヤマミ
メンテナンスセンター

照沼 拓

今年の一文字 「戻」

昨年から続くコロナ禍は現在も私達を苦しめています。しかしながら微かな光も少しずつ見え始めています。一日も早く私たちが元の社会や生活に戻り、皆様にとって素晴らしい年となることを心から祈念して「戻」という字を選ばせていただきました。



環境防災委員長

イケダガラス(株) 狭山支店
近澤 祐一



新年あけましておめでとうございます。昨年中は環境防災委員会の活動

に対して多大なるご支援・ご協力を頂きまして心より感謝しております。

昨年は、何と云っても新型コロナウイルス感染症に振り廻された一年だったと思います。当環境防災委員会で計画していた5月の“一斉清掃デー”や“視察研修会”、“防災体験訓練”等も中止せざるを得ない中、11月の“花を植える集い”については、感染症対策を徹底した中、関係各位の御協力を得まして開催する事ができた事、大変感謝しております。御協力ありがとうございました。

今後も当面は新型コロナウイルス対策を勘案した上で活動を続けてゆきますので、引続き環境防災委員会活動にご支援・ご協力を賜りたく、よろしくお願い致します。



2016年



2017年



2018年

当会では、毎年11月にパンジーの花植え活動を行っています。

長きにわたり春にペゴニア植え、秋にパンジー植えと新狭山一丁目自治会で行われていた活動を引継ぎ、今年で7年経ちました。2016年4月に試験的に植えた芝桜も大きく成長しています。これからも少しずつ芝桜を増やしていきたいと考えています。



総務広報委員長

(株)ニチアコミュニケーション

吉野 忠明

新年あけましておめでとうございます。日頃より総務広報委員会の活動にご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、例年5月に開催をしている定期総会を書面による決議とし、講演会、並びに懇親会の開催は中止といたしました。令和2年の新年賀詞交歓会と2月の川越市・狭山市との市政懇談会は、新型コロナウイルス流行前ということもあり通常どおり実施し、10月の近隣自治会との懇談会は万全の感染防止対策を講じ規模を縮小して実施いたしました。令和3年の賀詞交歓会は既に中止とすることが決定しておりますが、2月に予定されている両市との市政懇談会に向けて委員会を開催し準備を進めております。

昨年はコロナ禍のなか模索をしながら委員会活動を行いました。今後も感染防止を優先したうえで委員会の活動に取り組んで参りますので、今後とも変わらぬご支援を宜しくお願いいたします。



研修交流委員長

(株)新狭山倉庫

矢嶋 佐市

新年あけましておめでとうございます。日頃委員会活動に多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて昨年はコロナウイルスの猛威により、春のゴルフコンペを始め研修会その他中止となりました。その中でも今後、皆様のお役にてるような研修、交流の企画を考えて参りますので、ご意見、ご提案をご遠慮なくお申し付けください。委員会メンバー一同頑張りますので、より一層のご指導ご協力の程宜しくお願いいたします。



◆ 令和2年度 川越狭山工業会 主な活動状況

5月	・定期総会 書面議決
8月	・市政懇談会のためのアンケート調査
10月	・近隣自治会意見交換会・懇談会 於 新狭山ホテル
11月	・アダプトプログラム 「パンジーを植える集い」 145名参加 ・会員親睦ゴルフコンペ 11名参加
12月	・川越・狭山市役所へ要望書提出 ○毎月第3水曜日 清掃デー ○毎月1日・15日 違法駐車撲滅キャンペーン

○今後の予定

- 2月 川越市懇談会
- 3月 狭山市懇談会

○感謝状贈呈



原副会長

副会長職を平成25年から7年間務めてくださいました。

【会員数状況】

100社 { 正会員 74社 (川越市32社 狭山市42社)
賛助会員 26社

【令和2年度 新規会員(正会員)】

(株)サイニチBPプラス
マリンフード(株)

組織図



入会案内

入会金

5,000円/事業所

会費

正会員 48,000円/年 賛助会員 36,000円/年

条件

正会員 川越狭山工業団地内、近隣（概ね1km）の企業で当会の事業活動に賛同する企業・団体とする

賛助会員 本会に関連し、事業活動に賛同する企業・団体とする（区域限定なし）

委員会には、所属しないものとする

入会

所定の入会申込書を提出し、役員会の審議承認を経て、入会を認めるものとする

川越狭山工業会（事務局）

〒350-1305

狭山市入間川 3-22-8

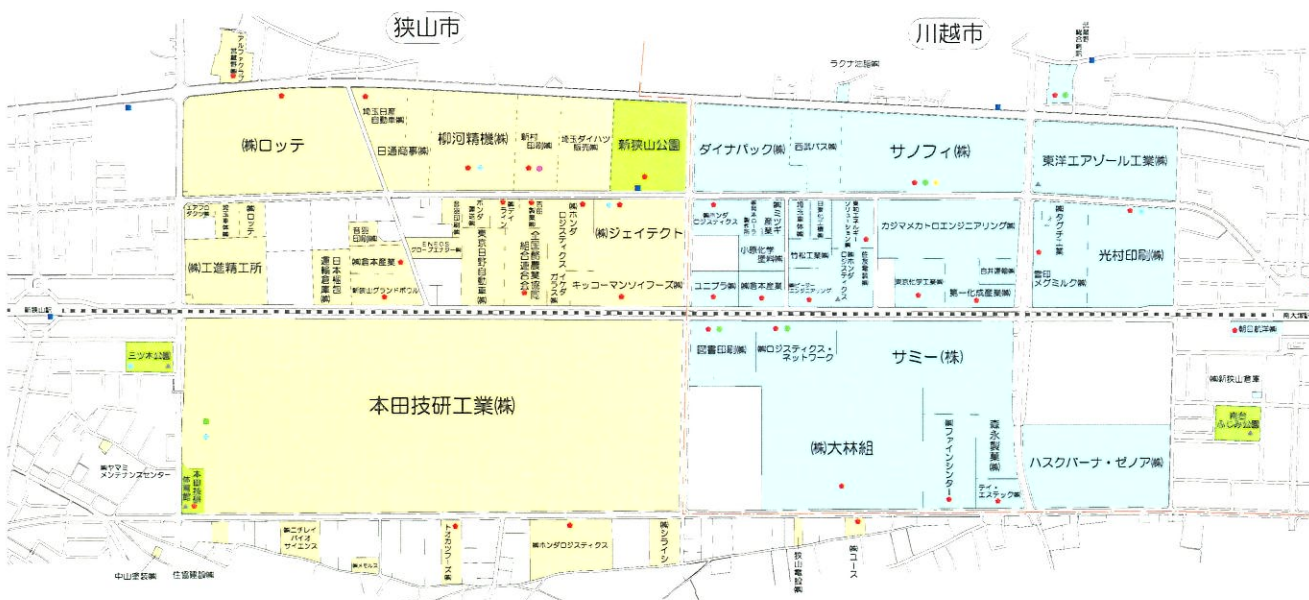
狭山市商工会館 2階

TEL 04-2955-2000

FAX 04-2955-2153

MAIL ksia@estate.ocn.ne.jp

◆ 川越狭山工業団地防災マップ（令和元年9月現在）



設置場所	住所
狭山市	新狭山3丁目3番地
出ツ本公園	新狭山1丁目4番地
新狭山公園	新狭山1丁目10番地の1
本施設研修施設	

※避難場所・・・災害用に指定している避難所

設置場所	住所	備考
川越市	高台3丁目5番地	
川越市	高台3丁目5番地	※避難場所・・・屋外施設で一時的に集合し、安全の確保等を行う施設

凡 例	凡 例
■	一般利用可能電話
■	災害時利用可能公衆電話
■	AED設置箇所
▲	防災無線

凡 例	凡 例
●	災害時利用可能戸
●	災害時利用可能避難所
●	災害時利用可能避難所